

Q1. 現地で参加したいのですが、どのように申し込めばいいですか？

A1. 12月8日（金）9:00～12月21日（木）23:59 に、

メディカルプライムの参加登録サイトで参加登録をお願いします。

「現地参加（希望）またはライブ配信+オンデマンド配信」を選択してください。

現地参加に当選された場合は、12月28日（木）頃に担当者からメールで連絡があります。

当選された方は、追加で4,000円を銀行振込でお支払いください。

現地参加は定員40名のため、超過した場合は抽選となり、ご希望に沿えない可能性があります、
現地参加できない場合でも、ライブ配信でご参加いただけます。

※ライブ配信は定員900名（先着順）となっております。ライブ配信が定員に達した場合、「現地参加（希望）またはライブ配信+オンデマンド配信」を選択できなくなりますので、**現地参加を希望される方は、お早めにお申し込みください。**

※現地参加者も後日オンデマンド視聴は可能ですが、会場でグループディスカッションを行う都合上、
全日程（2日間）参加できる方のみご応募をお願いします。

※ライブ配信ならびに現地参加のお申し込みは会員のみが対象となっております。入会申請中の方にはお申込みいただけません。入会手続き完了後に参加登録していただくか、非会員向けのオンデマンド配信をご利用ください。

Q2. ライブ配信で参加したいのですが、どのように申し込めばいいですか？

A2. 2023年12月8日（金）9:00～

メディカルプライムの参加登録サイトで参加登録をお願いします。

「ライブ配信+オンデマンド配信」を選択してください。

※2024年1月末まで受付を予定していますが、定員（900名）に達した時点で受付を終了します。

ライブ配信はオンデマンド配信込みで3,000円と、とてもお得な内容になっていますので、**ライブ配信での参加を希望される方はお早めにお申し込みください。**

Q3. ライブ配信に参加したいのですが、1日目は仕事のため参加できません。

2日目だけでも聞きたいので申し込んでもいいですか？

A3. まったく問題ありません。参加OKです！ライブ配信参加の方は後日オンデマンドでも視聴できます。そのため、2日目のみライブ配信で視聴し、1日目のプログラムを後日オンデマンドで学習しただけであればOKです。**条件を満たせば、認定血液・認定骨髄検査技師制度の単位ももらえます！**

※ライブ配信、オンデマンド配信ですべてのプログラムを視聴した方に、認定血液・認定骨髄検査技師制度20単位付与を予定しています。単位付与の条件の詳細は、後日ホームページに掲載しますので、ご確認ください。視聴確認のため、小テストを実施する可能性があります。

Q4. 非会員ですが、冬季セミナーを受講したいです。どうしたらいいですか？

A4. 非会員の方でも、オンデマンド配信（2024年3月）を受講していただくことは可能です。

非会員の参加費は5,000円です。オンデマンド配信は2024年2月1日からの参加登録を予定しておりますので、しばらくお待ちください。なお、非会員の方には、認定血液・認定骨髄検査技師制度の単位の付与はありません。臨床検査専門医の単位については、会員・非会員いずれも取得していただけるよう、申請予定です（確定ではありません）。

※ライブ配信ならびに現地参加のお申し込みは、会員のみが対象です。ライブ配信での参加を希望される方は、この機会に入会をご検討ください。誠に申し訳ございませんが、入会申請中の方にはお申込みいただけません。入会手続き完了後に参加登録していただくか、非会員向けのオンデマンド配信をご利用ください。

Q5. 参加登録ページを確認しましたが、記入項目が多いと思いました。なぜ多いのですか？

A5. 現地参加やライブ配信の参加登録は会員のみ限定されています。

お申込みいただいた皆様の会員資格の有無について、学会事務局に照会する予定です。

そのため、氏名だけでなく、生年月日等の情報が必要となっております。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

また、講義や実習のレベル設定の参考とするため、骨髄像やフローサイトメトリーなど各種検査の経験年数もご記入をお願いしています。

Q6. 初心者ですが、内容についていけますか？

A6. 本学会の冬季セミナーのレベルは、“認定血液検査技師を目指す方”が目安となっております。そのため、初心者には少し難しいかもしれません。ただ、現地参加の場合、実行委員や冬季セミナー委員が指導を担当しますし、同じグループには中堅レベルの方がいらっしゃると思いますので、きっと大丈夫ですよ！興味がありましたら、是非現地参加に応募してみてください。

ライブ配信で参加される場合でも、事前予習プログラムやオンライン症例検討を聞くことで、勉強になると思いますよ。

Q7. このセミナーは、主に臨床検査技師対象ですか？ 医師でも参加できますか？

A7. 臨床検査技師に限定したセミナーではありませんので、医師の方も参加可能です。

今までの受講者の大半は臨床検査技師の方で、医師の方は少数でした。しかし、内容は臨床検査技師に特化したものではありませんので、骨髄検査や血栓止血検査、フローサイトメトリーについて勉強したい医師の方も是非ご参加ください。

※本セミナーでは、所定の条件を満たした会員の方は、認定血液・認定骨髄検査技師制度の20単位を取得可能です。臨床検査専門医の単位については、本学会の会員・非会員いずれも取得できるよう、教育講演について申請予定ですが、2023年12月5日時点では確定していません。

Q8. 現地参加予定でしたが、体調不良のため急に参加できなくなりました。キャンセルできますか？

A8. 体調不良などやむを得ない理由がある場合、キャンセル可能です。

「ライブ配信+オンデマンド配信」との差額（4,000円）を後日返金いたします。

第22回日本検査血液学会冬季セミナー事務局 (jslh22winter@gmail.com) までご連絡ください。

体調不良の場合は、無理に参加されないようお願いいたします。

Q9. 今回の冬季セミナーでは、どのようなコンテンツが含まれていますか？

A9. 参加種別により異なります。

- ① 現地参加+オンデマンド配信：事前予習動画（4本）、セミナー当日の講義・実習、現地配布のセミナーテキスト（冊子）、PDF版のセミナーテキスト、後日のオンデマンド視聴
※現地ですべてのプログラムに参加した場合、認定血液・認定骨髄検査技師制度20単位付与
- ② ライブ配信+オンデマンド配信：事前予習動画（4本）、セミナー当日の講義、オンライン症例検討、PDF版のセミナーテキスト、後日のオンデマンド視聴
※所定の基準を満たせば、認定血液・認定骨髄検査技師制度20単位付与付与
- ③ オンデマンド配信：事前予習動画（4本）、セミナーの講義・実習の動画視聴、PDF版のセミナーテキスト
※所定の基準を満たせば、認定血液・認定骨髄検査技師制度20単位付与（会員のみ）

具体的なコンテンツはプログラムや日程表をご覧くださいと思いますが、顕微鏡を用いたグループによる鏡検観察・症例検討、フローサイトメトリー検査の講義および解析実習、血栓止血検査実習などがあります。

Q10. オンラインで参加した場合、症例検討はどのように行うのですか？

A10. 検討症例については、カメラ付き顕微鏡（またはセラビジョン）を用いて、Zoomで供覧します。

1症例あたり30分程度、エキスパートの医師・技師のコメントとともにZoomで供覧できますので、現地会場でなくても楽しく実習に参加していただけたらと思います。一部の実習プログラムについては、動画の視聴を予定しています。

※ライブ配信およびオンデマンド配信で参加された方の単位取得条件としては、動画の視聴に加えて、小テストの履修を予定しています。単位取得条件の詳細は後日ホームページに掲載します。

Q11. フローサイトメトリーの講義や実習は、どのように行うのですか？

現地参加とライブ配信ではどのような違いがありますか？

A11. フローサイトメトリーの講義は現地でもオンラインでも実施しますが、解析実習は現地のみとなります。 ベックマン・コールター株式会社にご協力いただき、解析ソフトウェア「Kaluza」を用いて、ご自身でゲーティングを行っていただく実習を行います。

ゲーティングについての講義は動画配信も行う予定ですが、ご自身で手を動かしていただく実習は現地のみとなりますので、実習に参加されたい場合は現地参加を希望していただければと思います。

Q12. 現地参加のメリットは何ですか？

A12. 実際に顕微鏡で鏡検できること、フローサイトメトリーのゲーティング実習に参加できること、グループディスカッションを通じて同じグループの他施設の方と交流できることなどがあります。また、エキスパートの医師・技師とも交流の機会がありますので、直接質問することが可能です。コロナ禍以降、オンラインセミナーが多く開催されていますが、冬季セミナーには現地参加ならではのよさがあると思います。ただ、感染症の流行状況は予測困難ですので、セミナー開催時の流行状況やご勤務先の感染対策に係る行動規範等を踏まえて、ご対応をお願いいたします。

Q13. 実習プログラムの「検討症例」、「観察症例」はどういった症例ですか？

**A13. 「検討症例」は、MG 染色標本を顕微鏡で供覧し、診断について考える症例です。血液検査所見や特殊染色画像などを参考にして、各グループでディスカッションを行っていただきます。2日目の午前中に、各グループでの検討内容を発表していただいた後、解説があります。ライブ配信で参加される方は、エキスパートのコメントを参考にして考えていただければと思います。
「観察症例」は、重要な疾患や稀な疾患など、あらかじめ診断や解説をテキストで確認したうえで、顕微鏡で標本を観察していただく症例です。現地参加の方には、顕微鏡で実際に症例を観察していただくことができます。ライブ配信やオンデマンド配信の方には、解説動画を視聴していただく予定です。**

Q14. 第22回冬季セミナーについて質問がある場合は、どちらに連絡すればいいですか？

A14. 第22回日本検査血液学会冬季セミナー事務局 (jslh22winter@gmail.com) までご連絡ください。

事務局担当者

常名 政弘（東京大学医学部附属病院 検査部）

寺島 道子（東京大学医学部附属病院 検査部）

増田 亜希子（虎の門病院分院 臨床検査部）

Q15. ズバリ、お勧めのセミナーですか？

A15. 骨髄検査の見方・考え方から、フローサイトメトリー、血栓止血検査、遺伝子検査、病理検査まで、今回のセミナーで一通り勉強していただくことができます。現地でもオンラインでも楽しく勉強していただける魅力的なセミナーを目指して、幹事・実行委員一同、準備を進めています。是非ご参加ください！